

OGF101

オープングリッドフォーラム参加ガイド

- 歴史と使命
- 組織と指導体制
- 部会と成果物
- イベント、活動
- メンバーシップと関与
- 次の段階

- 歴史と使命
- 組織と指導体制
- 部会と成果物
- イベント、活動
- メンバーシップと関与
- 次の段階

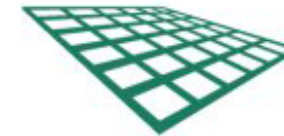
歴史



<http://www.ggf.org>

- 1998年、ハイパフォーマンスコンピューティングコミュニティ内に誕生
- 2001年、欧州・アジアグリッド活動と統合
- 現在52の部会、81の仕様書

Enterprise
Grid Alliance



<http://www.gridalliance.org>

- 2004年、企業データセンターコミュニティ内に誕生
- エンドユーザー組織においてグリッドの認知が向上
- 現在5つの部会、いくつかの重要な仕様書

2006年6月、統合完了。2006年9月、OGFとしてスタート

オープングリッドフォーラム



フォーラムの展望:

オープングリッドフォーラムは、*科学的発見やビジネス価値を可能なものにするため*、グリッドの採用を加速させるものである。

フォーラムの使命:

オープングリッドフォーラムは、グリッドの革新を目的としたオープンフォーラムを提供し、グリッドソフトウェアの相互運用性のためのオープンスタンダードを開発することで、グリッドの採用を加速させる。

オープングリッドフォーラム

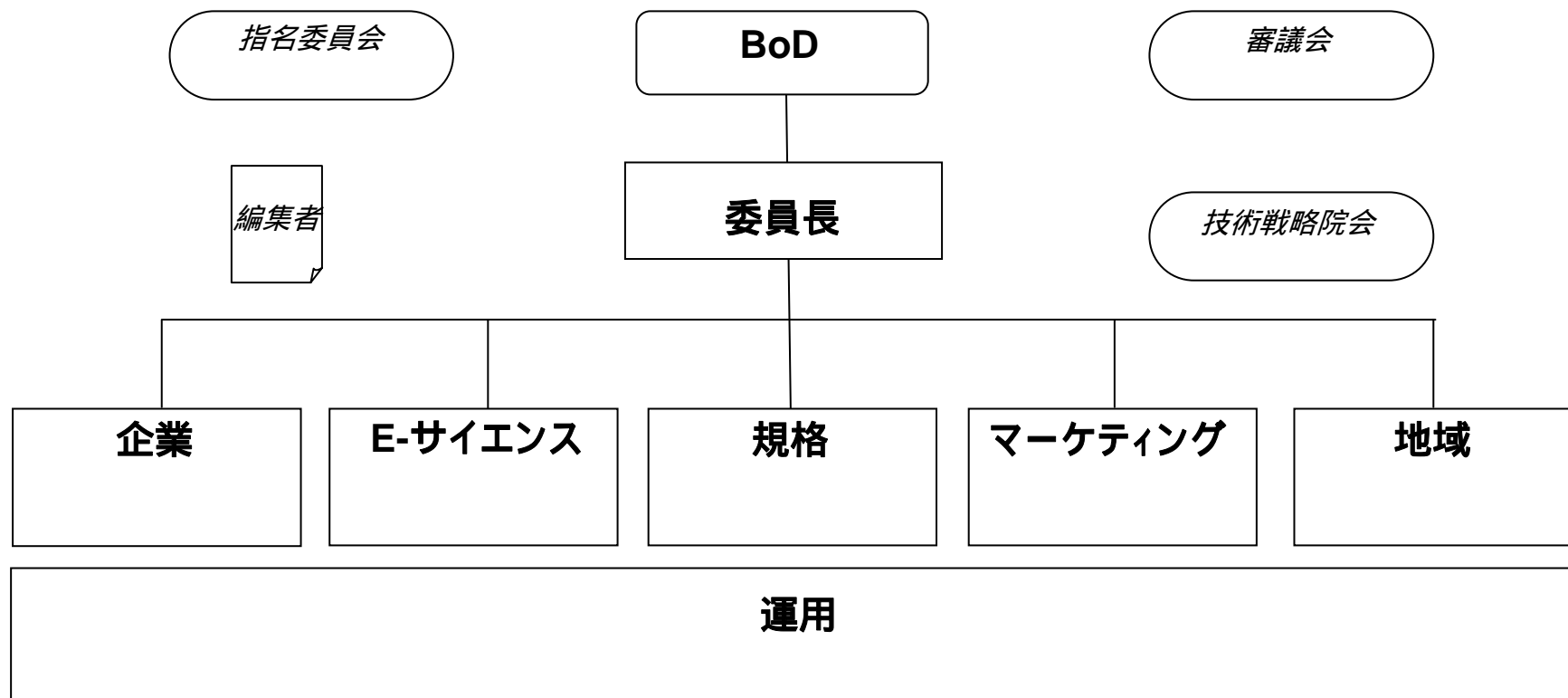


グリッドの革新や
アウトリーチのための
オープンフォーラム

グリッドのソフトウェア
相互運用性のための
オープンスタンダード

- 歴史と使命
- 組織と指導体制
- 部会と成果物
- イベント、活動
- メンバーシップと関与
- 次の段階

組織



OGFの概要文書は以下のURLで見ることができます：

http://www.ogf.org/rotate_headers/rotate_launch.php

委員会

審議会 (ADCOM)

- コミュニティのアウトリーチおよび統合
- 戦略的洞察、勧告

指名委員会 (NOMCOM)

- 指名作業の実施
- 指導体制への提言

技術戦略委員会 (TSC)

- 技術戦略の編成
- 戦略およびロードマップ文書

役員会

- 役員会は、戦略的・政策的指導を行うとともに、組織の持続的健全性の保持を支援する
- 組織委員10名および全体委員5名から構成される

組織委員

- Ian Baird (EMC)
- Bernd Kosch (富士通-Siemens)
- Martin Walker (Hewlett-Packard)
- Ken King (IBM)
- Don Harbart (Intel)
- Tony Hey (Microsoft)
- Mike Szelong (Network Appliance)
- Bob Thome (Oracle)
- Chris Purpura (Platform Computing)
- Malcolm Atkinson (UK e-Science)

全体委員

- Dr. Bill Nitzberg (Altair Engineering)
- Paul Strong (eBay)
- Dr. Hiro Kishimoto (富士通)
- Jason Carolan (Sun Microsystems)
- Charlie Catlett (TeraGrid, University of Chicago/Argonne Labs)

運用指導体制



- 議長 – Mark Linesch, Hewlett-Packard
 - 全構成員の利益を代表するフルタイムCEO
 - ビジネスの一般的な監督、指揮、管理を行なう
- 副議長, E-サイエンス – Geoffrey Fox, インディアナ大学
- 副議長, 企業 – Robert Fogel, Intel
- 副議長, 規格 – David Snelling, 富士通
- 副議長, マーケティング – 空席
- 副議長, EMEA地域 – Bernd Kosch, 富士通-Siemens
- 副議長, アジア太平洋地域 – 鈴木俊宏, Oracle
- 副議長, 運用 – Steve Crumb, OGF
- OGF 編集者, Gregory Newby, Arctic Region Supercomputer Center

運用構造



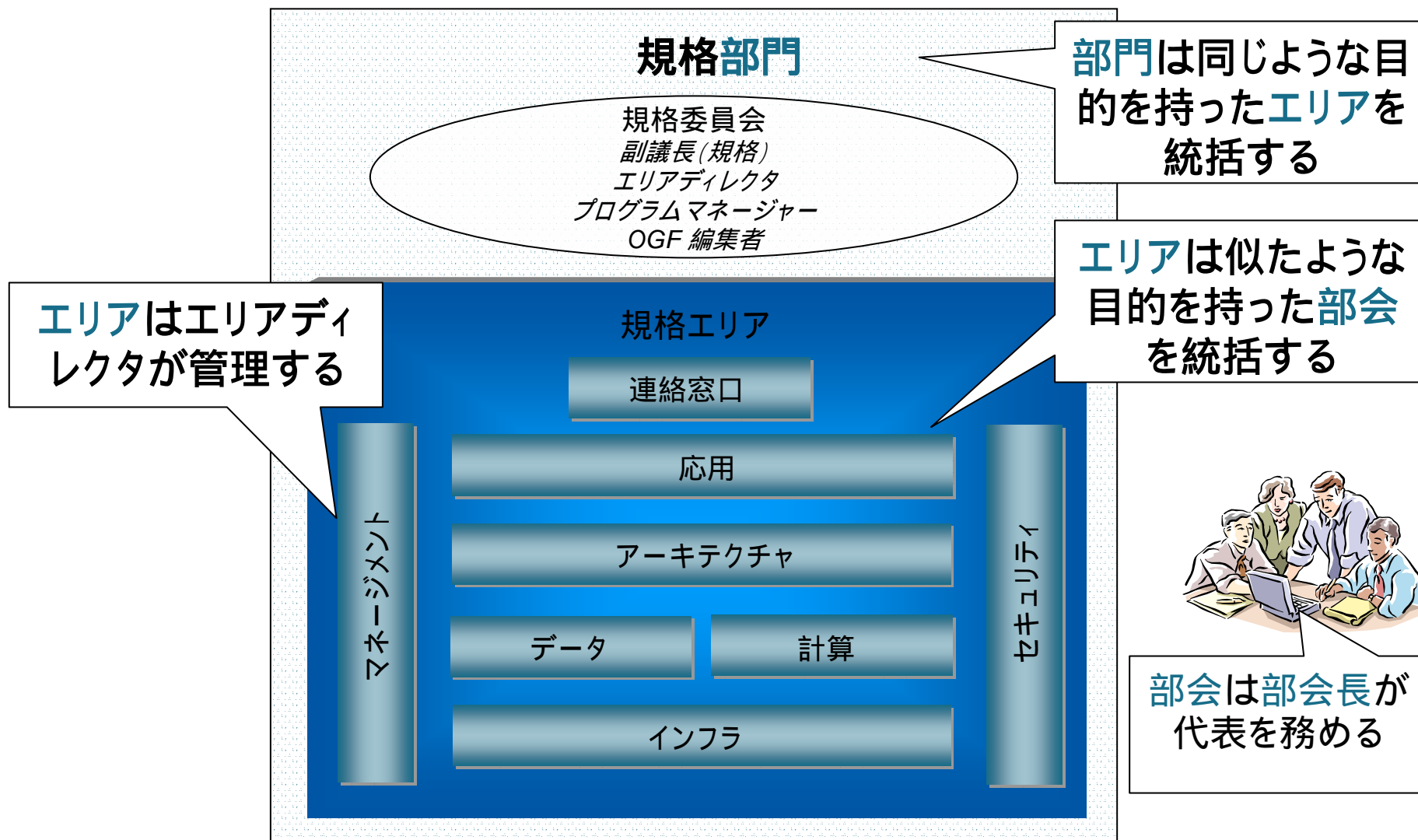
部門は、同じような目的を持った「エリア」を管理するものであり、副議長が代表を務める。

エリアは、複数の部会を管理するものであり、エリアディレクターが代表を務める

部会は、里程標および成果物などの目的を追求する。

* - マーケティング部門および地域部門には、運営委員会はあるがエリアはない。

部門 / エリア / 部会 / 代表者



例：SAGA作業部会

規格部門

規格委員会

David Snelling, 副議長

Steven Newhouse, Dieter Kranzmueller, エリアディレクタ

Joel Replogle

Greg Newby

規格エリア

応用エリア



グリッドアプリケーションのための簡単なAPI (Simple API for Grid Applications, SAGA作業部会)

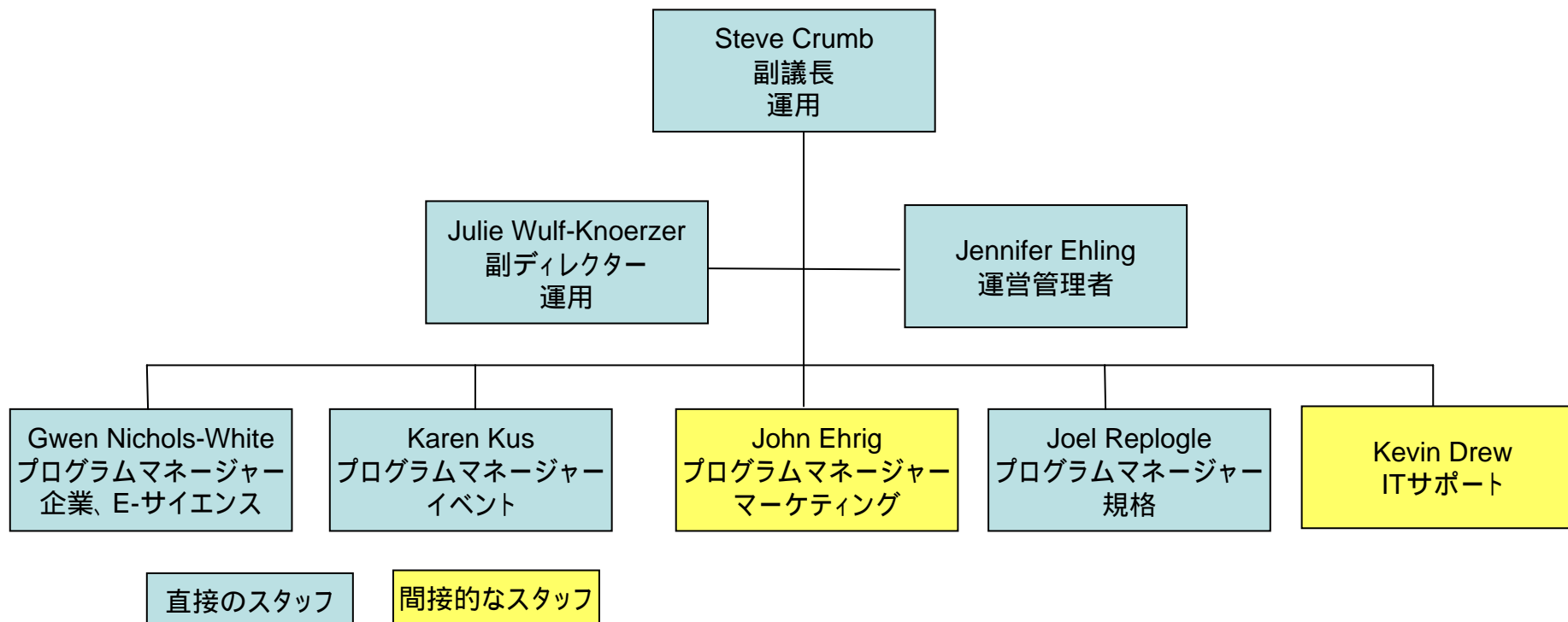
共同議長:

Shantenu Jha , Thilo Kielmann , Tom Goodale

SAGA作業部会は、このエリアの数多くの部会の1つであることに注意

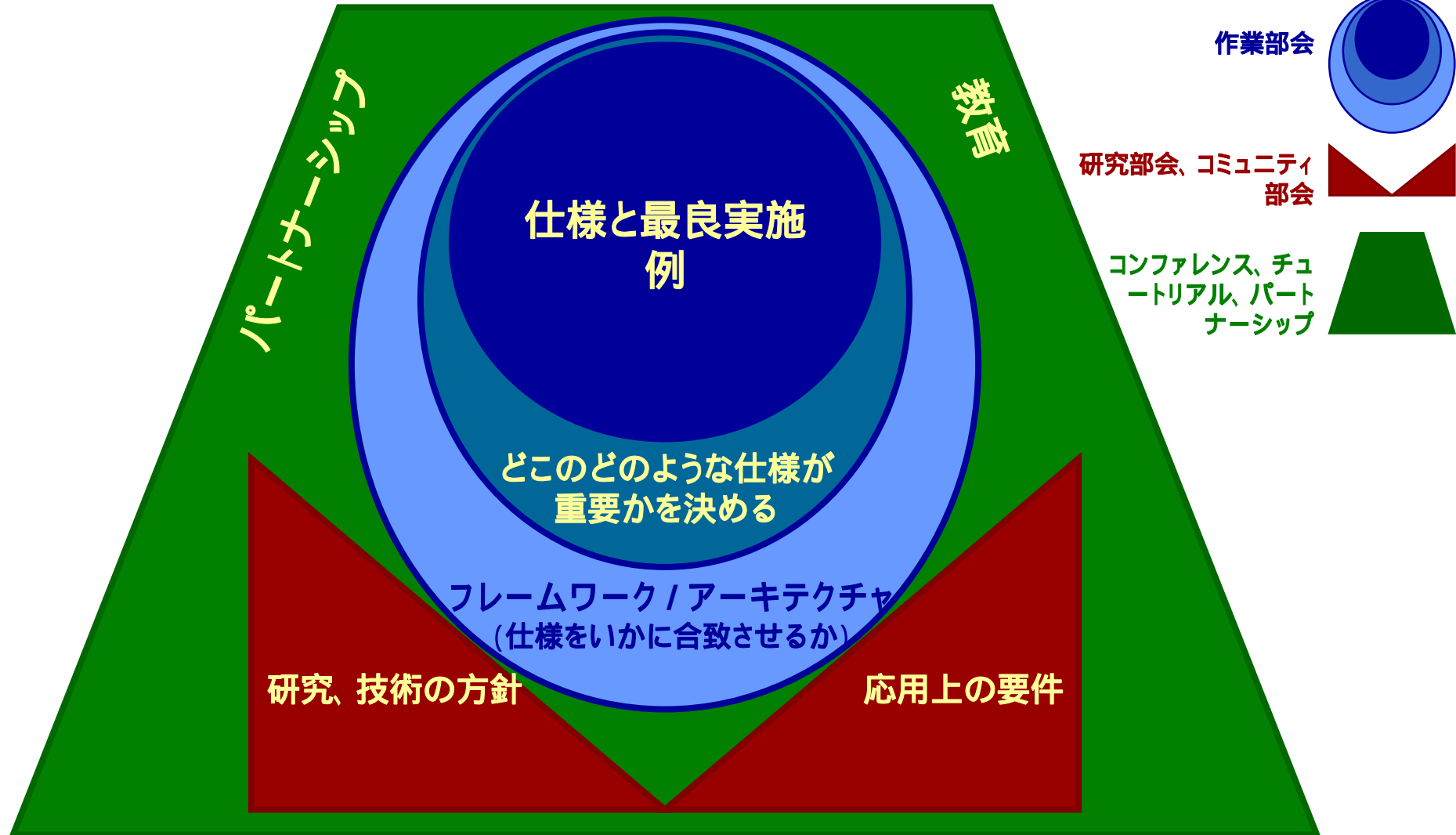
各部会にはメーリングリスト (saga-wg@ogf.org) と GridForge プロジェクトがある

OGF スタッフ指導体制



- 歴史と使命
- 組織と指導体制
- 部会と成果物
- イベント、活動
- メンバーシップと関与
- 次の段階

OGF 部会



部会の種別

- 作業部会 (Working Groups, WG)
 - 仕様やガイドラインの作成に対し、明確に焦点を絞る
 - 草案提示や出版日程に基づいた明確な里程標
- 研究部会 (Research Groups, RG)
 - 対象は作業部会よりも広範である場合があるが、明確なものでなければならない
 - 草案提示、ワークショップの編成や報告書に基づいた里程標
 - 技術探求(セマンティックグリッド研究部会など)
- コミュニティ部会 (Community Groups, CG)
 - ある分野におけるグリッドの使用や要件を探る (Telcoコミュニティ部会など)
 - 要件文書の提示に基づいた里程標

既存の部会



- 全部会リスト:
http://www.ogf.org/ogf_areasgrps_overview.htm
- 現在およそ50の部会がさまざまな活動を行なっている。
- 既存の部会では、貢献できる人々を求めている。
- 新しい部会を立ち上げる必要があるが、指導体制や貢献者を必要とする。
- 機会: 1つの部会に属し、積極的な貢献者となる。

部会に加入する



- 自分の専門分野に合致する既存の部会があるかどうか探す
 - エリアを探し、次に与えられたURLから部会を探す。
 - エリアディレクタあるいはあなたの専門分野を代表する副議長(あるいは私)と連絡を取る
 - 部会のメーリングリストに参加する (<http://www.ogf.org/mailman/listinfo> を参照)
 - GridForge (<http://forge.ogf.org>) のアカウントを取得し、部会のオンライン活動に参加する
 - 部会の草案文書を読み、事情を把握する。
- 該当する部会がない場合は、新しく立ち上げることを考える

部会の設立

部会は、エリアディレクタおよび副議長の承認など、設立審議を経て設立される。

- 「関心のある題目」を決め、エリアディレクタに連絡する
 1. BoFセッション(同じ興味を持つ人たちの集まり)をイベントの際に開催する(オプション)
 - 部会の主題をコミュニティに紹介する
 - 指導体制(議長、協力者)を決める手伝いをする
 - 部会としての最大規模を決める
 2. 以下の内容を含む**設立理念**の草案を作成する:
 - 部会の展望
 - 対象とする成果物および里程標
 - 推薦された議長
 3. エリアディレクタに承認を依頼する
 4. 承認が通れば、メールリストやGridForgeプロジェクトが認められる

- 各部会には別々の理念や指導体制があり、その点でそれぞれの部会は異なる
- 共通する部分：
 - 作業は部会のメーリングリストで通知される
 - 通常、1つあるいは複数の文書の成果物がある
 - 文書は統一された出版過程を経る (OGF編集者)
 - 「大まかな合意と実用的な規範」が経験則
 - すべての作業はOGF IPRポリシーのもとで行なわれる
- 共通しない部分：
 - 会合の頻度
 - 部会の活動へのGridForge (ウェブベースの共同作業ツール)の利用
 - 部会の成果物は、目的とする活動によって異なる

- 出版の過程 (GFD-C.1)、情報ルートを管理する
- 文書形式の整合性を保つ
- エリアディレクタおよび副議長と協力し、文書の技術的実行可能性を確保する
- 編集者の情報ルートに草案を提出
 - GridForgeにおける編集プロジェクト
 - <http://forge.ggf.org/sf/projects/ggf-editor>

- 成果物は部会により異なる
 - 研究部会はワークショップを開催し、会報および(あるいは)最良実施例の文書を作成することがある。
 - 作業部会は仕様を提示するための基礎固めとして、予備的な非公式文書を作成することがある。
 - コミュニティ部会はワークショップを開催し、要件を文書にまとめ、作業部会に提出することがある。
 - 他の部会では、グリッド産業やOGF組織でよく使われているプロセスに関し、これを文書化することがある。
- 文書種別は、成果物により異なる

- **情報関連**
 - 興味深く有用なグリッド関連の技術、アーキテクチャ、フレームワーク、概念について、コミュニティに通知する
 - 特定のアプリケーションに関する要件を明記する
- **実験関連**
 - グリッド関連の実験結果、実施状況、運用経験、実験仕様の提案に関し、コミュニティに通知する

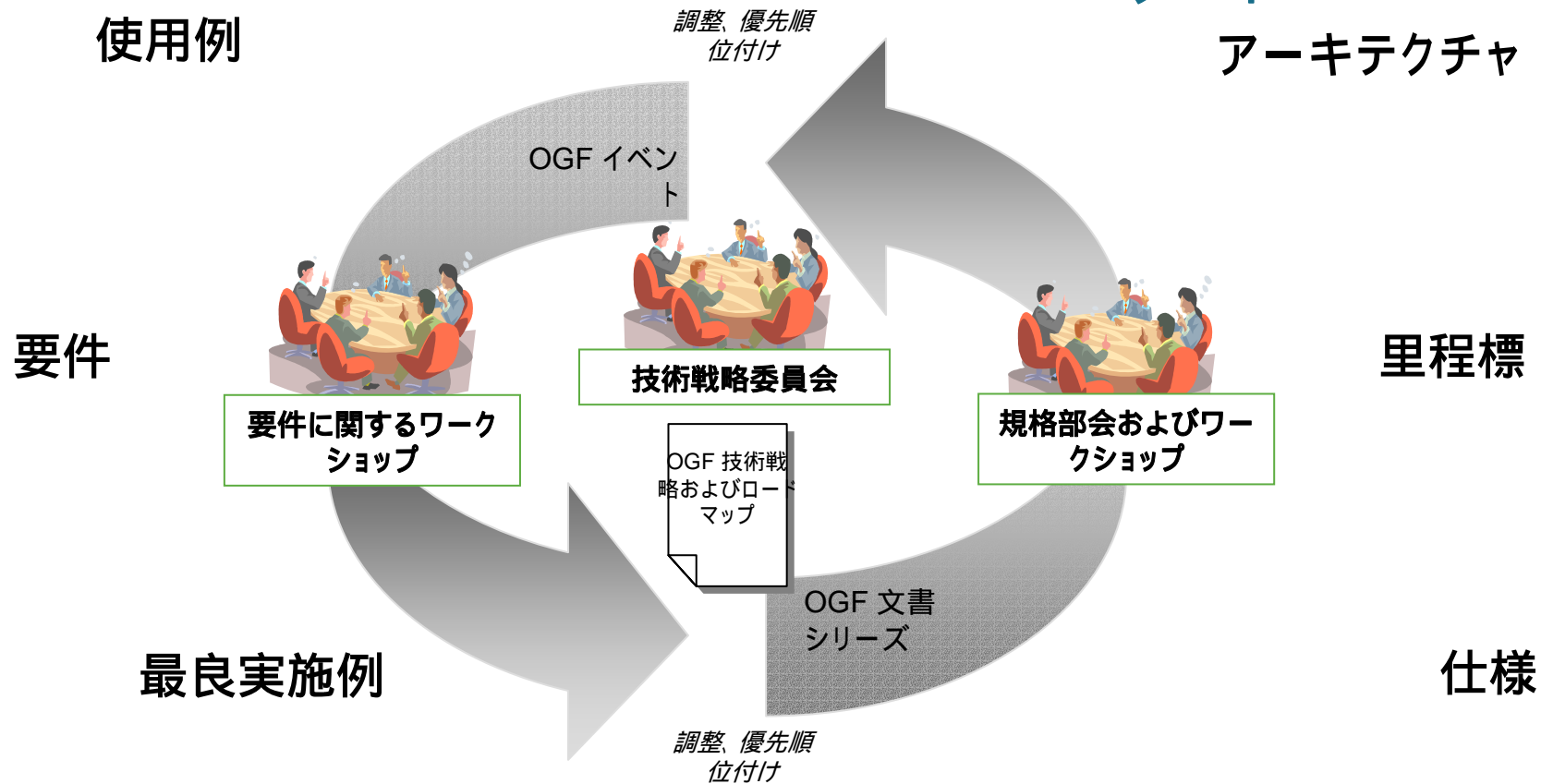
- **コミュニティ活動**
 - グリッドコミュニティやOGF組織における合意や実践によって幅広く受け入れられると思われるアプローチやプロセスに関し、コミュニティに通知し情報提供する。
- **推奨(2段階)**
 - 技術仕様の適用のため、特定の技術仕様やガイドラインを文書にする。推奨文書は相互運用性を解説し、標準的なアプローチを促すためのものである。

OGF 技術戦略 / ステークホルダー調整過程



グリッドの革新およびアウトリーチのための**オープンフォーラム**

グリッドソフトウェアの相互運用性のための**オープンスタンダード**



- 歴史と使命
- 組織と指導体制
- 部会と成果物
- イベント、活動
- メンバーシップと関与
- 次の段階

- イベントが果たす「オープンフォーラム」の使命
 - グリッドに関する専門家を世界中から集める
 - グリッドの専門家につながりを持たせる機会を提供する
 - 買い手と売り手を引き合わせる
 - 主要なグリッドプロジェクトに対し、協力の場を提供する
 - 技術戦略に関し、OGFを横断した協力体制を構築する
 - 関心を持った人たちに関連内容を提供する

イベント、活動

- 冬、春、秋の年間3つの大きなイベント
- 地域になるべく偏らないように開催(米国、欧州、アジア太平洋)
 - 参加者およびホストのオファーにより運営
- いくつかのイベント内容:
 - グループセッション: BoFおよび公認部会の懇談会
 - E-サイエンスプログラム: 審査付きワークショップ、およびグリッドの革新や最良実施例に関する具体的なセッション
 - 企業プログラム: エンドユーザの配置に焦点を当てたセッション、要件の集約
 - チュートリアル: 実践的セッション、教育的セッション
- ターゲットを絞った短いセッションも可能
- 不定期のウェブ放送

2007年のイベント



- OGF19
 - 1月29日－2月2日
 - 米国ノースカロライナ州ノースカロライナ大学チャペルヒル校フライデーセンター
 - RENCI主催
 - グループセッション、ワークショップ、企業活動
- OGF20
 - 5月7日－11日
 - 英国マンチェスター市、マンチェスター・エキスポセンター
 - 英国E-サイエンス主催、EGEEユーザー会合と同時開催
 - グループセッション、ワークショップ、企業プログラム
- OGF21
 - 10月15日－19日
 - 米国西海岸 (TBD)
 - グループセッション、ワークショップ、企業プログラム / 活動

- 歴史と使命
- 組織と指導体制
- 部会と成果物
- イベント、活動
- メンバーシップと関与
- 次の段階

OGF メンバーシップ



- 組織会員および個人会員には、次の特典がある：
 - 影響力 ... 指針や優先度に関する影響力
 - 評価 ... グリッドの採用を進めるリーダーとしての評価
 - 識見... グリッドの規格や使用例に関する識見

注意：毎年のOGFメンバーシッププログラムの詳細については、「オープングリッドフォーラム・メンバーシッププログラムドキュメント」を参照のこと

組織会員プログラム



	Platinum \$50K	Gold \$25K	Silver ¹ \$10K
INFLUENCE...On Directions and Priorities			
Board Participation, Nomination, and Voting²			
Eligible to serve as board member	Organizational	At-large	At-large
Eligible to vote for board nominees	All	At-large	-
Eligible to nominate At-large candidates	✓	✓	✓
Invitations to Technical Strategy Committee Briefings	4	1	-
Eligible for Operational Leadership Positions ³	✓	✓	✓
RECOGNITION...As a Leader Driving Grid Adoption			
Co-branded Programs and Materials	Exclusive	Shared	-
OGF Event Sponsorship Credits ⁴	\$4,500	\$3,000	-
Visibility through OGF Marketing Channels	Pervasive	Significant	Selective
INSIGHT...Into Grid Standards and Best Practices			
OGF Event Registration Fee Waivers	6	4	-
Discounts to OGF and Industry Events	✓	✓	✓
Early Access to Documents and Roadmaps	✓	✓	✓

組織会員



OGF Organizational Members

Platinum	Gold	Silver	
EMC	AIST	APAC	Forschungszentrum Karlsruhe
Fujitsu-Siemens	AMD	Computer Associates	NCHC
HP	Fujitsu	CoreGRID	NCSA
IBM	Hitachi Ltd.	Ciena	NERSC+CRD
Intel	KISTI/GFK	Dell	NEC
Microsoft	Nortel Networks	FermiLab	San Diego Supercomputer Center
NetApp	Shell Exploration	Force10 Networks	SAS Institute
Oracle	Sun Microsystems	Fraunhofer	Symantec
Platform Computing		Grid Consortium Japan	United Devices
UK eScience		Informatica	US Department of Defense
		Internet2	AT&T
		Availigent	

個人会員プログラム



INFLUENCE...On Directions and Priorities	
Eligible for nomination to At-large board of director seats	Yes
Eligible to be nominated and appointed to leadership positions	Yes
Eligible to participate in all group and committee activities	Yes
RECOGNITION...As a Leader Driving Grid Adoption	
Recognition for document authorship, committee participation, etc.	Yes
Eligible for participation in the OGF student scholar program	Students Only
Able to organize and/or participate in a OGF Affiliate	Yes
INSIGHT...Into Grid Standards & Best Practices	
Access to grid experts from around the world	Yes
Early access to documents and roadmaps	Yes
Discounts at OGF and industry events	Yes

会員になる



- 組織として加入:

http://www.ogf.org/Members/members_org_program.php

あるいは Steve Crumb (scrumb@ogf.org)へ問い合わせる

- 個人として加入:

http://www.ogf.org/Members/members_ind_program.php

あるいは member-info@ogf.orgへ質問を送る

- 歴史と使命
- 組織と指導体制
- 部会と成果物
- イベント、活動
- メンバーシップと関与
- 次の段階

次の段階 – 参加する!

- **会員になる**
 - 個人会員として登録する。あるいは、
 - 所属する会社を組織会員にする。
 - 今後のOGFのイベントのスポンサーになることで、会社の知名度を上げる
 - OGFの活動に参加するよう、所属組織の技術エリアに奨励する
- **部会に入る**
 - 部会のメーリングリストに加入する
 - GridForgeのアカウントを取得し、部会に参加する
 - 仕様案(技術戦略文書等)を読み、コメントを寄せる
- **プログラムセッションに参加する**
 - e-サイエンスワークショップ
 - 企業要件セッション
 - グリッドの企業価値セッション (OGF20, OGF21)
 - 企業採用セッション
 - ソフトウェアディベロッパフォーラム
- **その他**
 - OGFのイベントでグリッドの専門家や同業者らと交流し、専門的知識を共有する
 - OGF電子ニュースレターを購読する
 - マーケティング戦略委員会に参加する